

やまと

広報

11月号

2022 No. 284



02-05 特集 健康寿命をのばそう

06-07 特集 伝統芸能のゆくえ 120年目の大和浜の棒踊り

08-11 シマの話題、どうくせむんがたり、ほか

12-16 お知らせ、大和村長のフォトダイアリー、ほか



寿命をのばすだけじゃない、健康に生活できる期間をのばすのだ！

健康寿命をのばそう

写真：シルバースポーツ大会で楽しむ大和浜チーム

日本の平均寿命は、WHOに加盟する48カ国中、女性が1位で87才、男性も2位で81才！ 寿命自体も過去最高を記録し続けています。

さて、寿命は長くなっていますが、健康寿命はどうでしょうか？

健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことをいいます。つまり、継続的な医療や介護に依存せず、自分の心身で生命維持をして、自立した生活ができる期間のことです。

実は、日本の女性の健康寿命は約76才、男性の健康寿命は約73才。したがって平均寿命と健康寿命の差は女性が12年、男性は8年もあり、この間はなんらかの介護を受けることになります。

私たちは、長い寿命の中で「健康寿命」を延ばすためにどんなことに気を付けたらいいのでしょうか。

健康寿命をのばそう①

子どもの頃から良い生活習慣を！

子どものころから

健康的な食生活を

主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、毎日とりましょう。
野菜だけでなく豆類や魚、卵などのタンパク質豊富な食品もバランス良く、多様な食品を摂取しましょう。



よい睡眠をとりましょう

子どもは成長ホルモンが分泌される時間に睡眠をとっていることが大切。
大人も睡眠の質をあげることで代謝活動促進や自律神経のバランスを整えるなど生活習慣病の予防や改善になります。



参照：厚生労働省「健康寿命延伸プラン」、女性の健康推進室ヘルスケアラボ

女性の健康づくり

ホルモン状態やライフステージによって男性とは異なった心身の変化をします。まずは女性の体と心の特性を知ることが大切です。

妊娠前・妊産婦の健康づくり

昔と比べて妊娠の回数が減ったことで子宮内膜症や子宮筋腫、卵巣嚢腫、乳がんが増えています。良い生活習慣を身につけて、病気の予防として検診を受けましょう。

適正体重を維持

食べる量と、動く量のバランスが大切。内臓脂肪が多い隠れ肥満にも注意！

飲酒は適量で

疫学研究から、日本人はビール中瓶1本、日本酒1合、チューハイ350ml缶1本が適度な飲酒といわれています。

健康寿命をのばそう②

疾病予防・重症化予防

定期的に特定健診を受けよう

特定健診とは、生活習慣病の予防のために行われる健診です。大和村では毎年6月に40歳以上の方を対象に無料で行っています。

実は、厚生労働省は40〜74歳の65%の受診を目指していますが、大和村は40%あまりの受診率です……自分の健康保持のために、積極的に健診を利用しましょう。

定期的に歯科検診を受けよう

口に関するささいな衰えは軽視されがち。しかし口の機能低下は、心身の機能低下にまでつながります。虫歯や歯周病を避け、口の中を健康にすることは生活の質を向上させます。

歯が少ない人ほど認知症になりやすい

肥満の人は、1.5倍歯周病になりやすい

歯周病菌が血管に入り動脈硬化を悪化させる

歯周病が糖尿病を悪化させ、糖尿病が歯周病を悪化させる

母親が歯周病にかかっていると低体重児や早産のリスクが上がる



介護予防、フレイル対策、認知症予防

【日常で心掛けること】

●日頃から活発に運動しよう

スポーツグループに参加した方が、要介護状態になりにくいという報告があります。趣味や稽古事などでも通う場所があることが良さそうです。

●社会参加、社会貢献活動を行おう

健康維持や認知症などのリスクが軽減されるといわれています。家族も、高齢者の社会的役割を失わせないように社会参加を促進していくことが大切です。

●心理社会的ストレスを回避しよう

長期的な精神的ストレスによる血管の収縮は、脳への血流減少の原因になります。その結果、記憶力をつかさどる海馬が委縮し、認知症につながります。また、うつ病や生活習慣病の原因にもなります。

でーまーじんいきいき教室に行こう

毎月、村内5集落の公民館で、介護予防や健康維持を目的とした教室を開催しています。最近ではストレッチや脳トレ、すなおにきびきび体操など行っています。体を動かしたい方はぜひご参加ください。年齢制限はありません。汗拭きタオルや飲み物をお持ちください。

今年はこんなことも！



まほろば調剤薬局の薬剤師 東 裕一朗さんの「薬の話」



保健福祉課の栄養士 牧 あすかさんの「栄養の話」

かかりつけ薬局を作ります。複数の病院から処方された薬の組み合わせを確認することが出来ます。また、お薬手帳はとも大切。災害の時に持ち出せるようにしておきましょう。薬のことで困ったら、薬局に相談へ来てください。

タンパク質をとりましょう。タンパク質不足から骨がもろくなったり、筋力や体力の低下したりすることで、転倒による骨折が増えています。一日に魚、肉、卵、乳製品、豆製品をそれぞれ自分の手のひら程度食べましょう。

かかりつけ薬局を作ります。複数の病院から処方された薬の組み合わせを確認することが出来ます。また、お薬手帳はとも大切。災害の時に持ち出せるようにしておきましょう。薬のことで困ったら、薬局に相談へ来てください。

タンパク質をとりましょう。タンパク質不足から骨がもろくなったり、筋力や体力の低下したりすることで、転倒による骨折が増えています。一日に魚、肉、卵、乳製品、豆製品をそれぞれ自分の手のひら程度食べましょう。



津名久



名音

広報担当が体験 & インタビュー

地域支え合い活動

花会

大棚集落に、自主的に運動している方々がいて聞いて、さっそく土曜日の午前中に公民館に伺ってみました。

リーダーの元山輝子さん（88歳）が、地域支え合いマップ作りをきっかけに、お茶会やドライブを行ったのが花会の始まり。今年で結成11年目。村の介護予防教室で習った体操を取り入れて、定期的に運動を行うようになりました。コロナ禍で2〜3ヶ月休みましたが、それ以外はほぼ毎週集まっています。胸のお花ブローチが花会の印。

到着するとすでに島口ラジオ体操が終わったところ。まずは椅子に座っての運動を開始。軽めのストレッチかと思いきや、両足を上げて足首を回す、足を前後に開脚するなど「あれ、結構きついぞ」と思うほどの内容です。そのあとは、ゴムバンドをつかって筋トレのような運動へ。みなさん、慣れているようでその柔軟さ、バランスのとり方などは見事でした。

驚いたのは、全員同時にボールを隣の人に投げて、すぐに自分のところに飛んできたボールもキャッチするという難しい運動が始まったことです。

その他に、座ったままの円陣バレー、ボール蹴りまでも。最後は、お手玉を足の親指で挟み、隣の人へリレーしたり、バケツへ投げ入れたり。「週一回の花会が待ち遠しいよ。家にいてもテレビを見ているだけだからね」「子どもにも喜ばれてるよ、親が元気だから」とみなさん本当に楽しまれているようです。また、「元山さんは長期間に渡り、ボランティアで行ってくれているのが素晴らしい」と称賛の声も。元山さんは「みんなが来てにしてくれているから元気をもらっています」とはにかんでおられました。

メンバーは73〜88歳の12名。みなさんご飯も美味しく食べられるし、体調も良いということでした。

どう暮らす？

どう生きる？

健康寿命をのぼすためには、日常的に食事や運動習慣、睡眠、歯の健康維持などに取組む必要があることがわかりました。もちろんそのためには、子どものころから良い生活習慣を身に着けておくことが大切。

今、自分が何歳でもこれから健康寿命をのぼす努力はできます。若くても、年を重ねても、自分の体のことを知り、できるだけ長く使い続けられるようにメンテナンスしていきましよう。



伝統芸能のゆくえ 120 年目の 大和浜の棒踊り

コロナ前と変わらぬ姿披露

大和浜の棒踊りは、大和浜集落の豊年祭で毎年披露される踊りです。男性が棒やなぎなたを激しくぶつけ合うもので、今年120年を迎えました。コロナ禍で豊年祭の縮小開催が続く、残念ながら3年間見ることができませんでした。10月に奄美市で開催された県民文化フェスタや奄美パーク開園20周年記念イベントで久々に披露され、コロナ前と変わらぬ勇壮な演武が見られました。

大和浜の棒踊りの始まり

明治35（1902）年頃、井原甚四郎氏により始まりました。文久2（1862）年大和浜生まれの井原氏は、28歳の時、鹿児島に上り兄の経営する下荒田の病院で医学の研究のかたわら、薬丸流剣法、相撲、柔術、棒踊り、剣舞、相撲甚句などを幅広く研究。明治31（1898）年、37歳で帰島してみると、青年たちの志気が退廃し、風紀が乱れていたことに心を痛めた井原氏は、青年らの志気を鼓舞するため鹿児島で覚えた踊り等を夜を徹して青年たちに教えました。これが棒踊りの始まりで、今日に至るまで青壮年から少年へと受け継がれる伝統芸能となったのです。



四人一組で踊られる。六尺棒のみを使う1部、三尺棒と六尺棒の2部、三尺の鎌となぎなたの3部構成。踊り手は、白のハチマキ、赤青のたすき、白足袋、わらじに脚絆という姿。



唄者は端に並んで歌い、踊り手が「アラ、ソイ、ソイ」「サア、サア、サ」と合いの手を入れる。唄者の右端が保存会長の中井さん。歌は「君が代」「白帆」「霧島」の3曲。国歌の「君が代」とは異なるメロディーで歌われる。後半スピードアップする踊りに合わせて歌のテンポを上げていく。

担い手のことば

大和浜棒踊り保存会
会長 中井良二さん

継承者が増えることを期待

「自身も中学2年生から棒踊りに参加してきた中井さん。一度は島外に出ましたが帰島してからは保存会の会長を務めています。『会長といっても指導者というよりはさばくる人』と中井さん。練習を呼びかけ、継承に努めています。豊年祭の2週間前から始まる練習には小学生から参加する子もいるが、豊年祭でデビューするのは六尺棒を安定して扱える体格になってから。」

「勉強や部活などの後に参加してくれる。子どもが少なくなっているので、親の理解がありがたい。移住者が増えて参加してくれることを期待している。」と中井さん。進学や就職で集落を出ていく若者が多いが、出番がある時には都合をつけて出演する出身者も多いのだとか。それぞれ仕事など忙しい中練習の声掛けをするのは心苦しいが、どうにか大和浜の伝統を受け継いでいきたいと「さばくって」いらっしやいます。

踊り手 直島秀治さん

父から息子へ

小学1年生から練習に参加し、5年生でデビューして以来、毎年参加されている直島さん。「小さい頃は先輩達の踊りがかっこよくて、練習に参加できるようになったのが嬉しかった。いつの間にか教えるようになっていた」と振り返ります。6歳の息子も練習を始めたそうです。



しかし集落に男児は数名のみ。「120年続いた伝統を途絶えさせてはいけないと責任を感じる。これからは大和浜集落以外にも参加者を募るなど、大和村全体で継承に取り組む必要があるのではないか」と話します。

集落のみで守り抜くのがいいか、もっと広い範囲で継承していくのか。議論の余地がありそうです。

誰もが伝統芸能の継承者として

人口減少により伝統継承が危ぶまれるなか、コロナ禍により行事の中止が相次ぎ、継承の機会すら失われています。棒踊りや八月踊りなど集落ごとに個性豊かな文化があり、その多様性が魅力のひとつとなっている大和村。村の誰もが伝統芸能の担い手です。この伝統をできるだけ長く受け継いでいきたいものです。



歯は健康の元

10月5日、鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会から8020運動で優秀な人に贈られる表彰状を受賞者に伝達しました。8020運動は、少なくとも20本機能する自分の歯があれば、ほとんどの食べ物をかみ砕くことができ、美味しく食べられることから80歳になっても20本以上の歯を保ちましょうという運動。今年は豊原祐生さん（83歳・津名久）と永田ミチエさん（83歳・大和浜）の2名が表彰されました。

お二人に心掛けていることを尋ねると、豊原さんは「毎食後かならず歯磨きをしている」、永田さんは、「若いころからこまめに歯医者に行って、治療をしてきた」とのこと。毎日のこまめな歯磨きと、虫歯などの不調があるときは、しっかりと治療することが自分の歯を長く使うことができる秘訣のようです。自分の歯を長く使えるように大切にしましょう。



集落を応援します！

新型コロナの影響で、豊年祭が縮小開催となり集落の活動費となる寄付金が十分に得られない状況であることから、区長会にて新型コロナウイルス感染症対策集落助成金を各集落に交付しました。9月27日、伊集院村長が「集落維持に役立ててほしい」と、区長会長の坂元龍馬さん（戸円）に助成金を手渡しました。集落維持に活用してもらう目的で今回が3回目。助成額は各集落に30万円（志戸勘集落は10万円）です。



農原教育長2期目に

令和4年第3回大和村議会定例会で同意を受け、10月1日付で大和村教育長に引続きあさはらひろひさ農原弘久氏が就任しました。2期目は令和7年9月30日までが任命期間です。

農原教育長は、「一期目は、郷土教育を主軸とし、大和村に誇りを持ち将来村に貢献する人材育成に努めた。2期目は、ギガスクール構想に基づきICT教育の充実発展を目指し、村内各学校の協力体制を構築すること、全国への情報発信に努めたい。」と意気込みを述べました。



フリースクール誘致

10月6日、インフィニティ国際学院を運営する株式会社インフィニティグローバルスクール（代表取締役 大谷真樹氏）と大和村との包括連携協定に関する協定式を開催しました。

インフィニティ国際学院は、国内外で探求型学習を行う私立の中高校で、国内では北海道上川町にキャンパスを有しています。今回の協定は、学院の拠点を大和村に設置し、活動および情報発信等を地域活性化につなげることを目的とするものです。



戸円でロードキル対策

複数の建設業者が地域貢献の一環で、県道79号線戸円～徳浜間の道路に新たにガードレールと看板を設置しました。アマミノクロウサギが道路へ出てくるのを防ぐため、ガードレールを二重にして下部をふさいでいます。今後事故件数などをモニタリングし効果を検証していきます。アマミノクロウサギの事故件数は増加の一途をたどっています。豊かな自然に囲まれた本村では、動物との距離が近いです。特に夜間はゆっくりと運転しましょう。



今里ファイブが特別賞

2023年開催のかごしま国体・かごしま大会で鹿児島県を訪れる方々を迎えるため、花いっぱい運動などに取り組む県民運動団体「2023 おもてなし隊」。今里小学校ではこのおもてなし隊「今里ファイブ」として、国体イメージソング「ゆめ～KIBAIYANSE～」に合わせてダンスを練習してきました。この度、このダンス動画が、コンテストで地区特別賞を受賞。受賞の知らせに子どもたちは「選ばれたと聞いてびっくりしたけど、とてもうれしい」と笑顔を見せていました。



村有地を集落で活用

今夏から大和浜の村有埋立地がパークゴルフコースとして活用されています。これは大和浜集落からパークゴルフに利用するため借用要望があったことから、村が芝とコース整備を行い無償で利用していただいています。

8年前から練習を行っている「チームペガサス」の一員である吉田のり子さんは、「前は石ころが多かったが、とても使いやすくなった」と喜んでいました。

集落以外の方が利用を希望する場合は、区長さんに連絡をお願いいたします。



どうくさむんがたり

生後6月～4歳の小児に対する 新型コロナワクチンについて

大和診療所だより
Vol. 38

文／小川 信

新型コロナウイルスのオミクロン株が流行しています。特に小児の感染者数は増加しており、新規感染者全体のうち、10代未満の小児が約2割を占めています。小児の重症例の割合は高齢者に比べれば低ですが、感染者数の増加に伴って重症者数は増加しており、特に5歳未満で多い傾向があります。

大和診療所でも生後6ヶ月～4歳の小児に対する新型コロナワクチンを行ないます。合計3回接種することとされており、2回目は3週間の間隔で、3回目は2回目の接

種から少なくとも8週間経過した後に接種することとされています。

有効性について、3回目接種7日以降において発症予防効果を認めました。ワクチン接種後の有害事象は、20%程度で成人より少なく、ほとんどは軽度又は中等度であり回復しています。

5歳未満は免疫学的に十分でないため予防接種が推奨されています。ご不明な点は保健福祉課か大和診療所までどうぞ。



参考文献

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001004637.pdf>

JALふるさとワーキングホリデーの募集開始

文／事務局 三田もも子

日本航空「JALふるさとワーキングホリデー」の募集がはじまりました。これは、首都圏から20名程度の方々が参加して、2週間大和村に滞在し、たんかんの収穫を体験したり、加工品作りのお手伝いしたりすることで、大切な地球資源と地域産業のサステナブル（持続可能）な在り方を考えるツアーです。

参加者は村内の宿泊施設に泊まり、作業に参加したり、テレワークで自分の仕事をしたりするそうです。移住を考えて来る人もいるかもしれません。

まるごと大和村の事務局は、農家さんや合同会社ひらとみのサポートを行い、

参加者が有意義な滞在になるようにお手伝いします。

ツアー開催は2月12日～25日です。観光など行っている方々を見かけることもあるかと思いますが、どうぞ温かく見守っていただけると助かります。

公式ページをよかったら見てみて下さい。

Q JALふるさとワーキングホリデー

<https://japan.jal.co.jp/workingholiday/>



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
は本ーゅっくりでまるごと大和村をめぐって

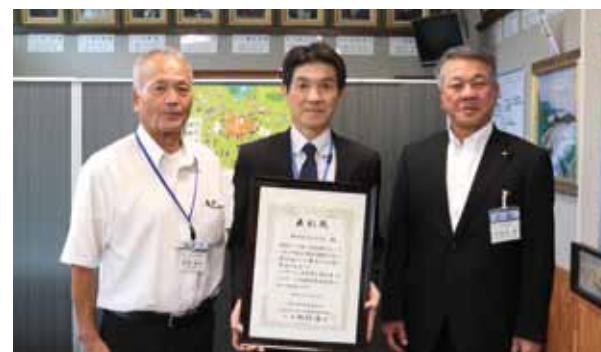


百寿者に敬老祝い金

100歳を迎えられた城チズさんと奥田イシさんに総理大臣からの祝い状と銀杯を伝達し、大和村から敬老祝い金を贈呈しました。

城さんは、大正11年に台湾で生まれ、昭和17年に島に戻り、翌年結婚し大和浜へ。「島に来てから島口を覚えた。」とかつての思い出を語って下さいました。元気の秘訣はくよくよしないこと。

奥田さんは、現在大和の園に入所されており、贈呈式の日には子や孫が集まり祝福していました。娘の杉島章子さんによると、大棚生まれ大棚育ちのイシさんは、「おだやかで優しいお母さん。自分の歯が残っていて好き嫌いなく肉も野菜もよく食べることが元気の秘訣では」とのこと。11月時点で大和村には100歳以上の方は5名いらっしゃいます。12月にもう1名が100歳になられる予定です。益々のご健勝をお祈りします。



大和小の取組評価

第46回鹿児島県へき地・小規模校教育研究大会において、大和小学校が鹿児島県へき地・小規模校教育優秀校として表彰されました。10月21日、大和小の新村校長が受賞の報告に大和村長を表敬訪問しました。

大和小は、2年にわたる大島地区研究協力校に指定され、公開研究を行った点や、郷土教育を柱とした魅力ある教育活動が評価されたようです。新村校長は、「村及び教育委員会をはじめ、村内の学校、保護者や地域の方々の温かい支援の賜物」と感謝を述べられました。



防災会館が快適に

宝くじの社会貢献広報事業の一般コミュニティ助成を活用し、大金久防災会館にエアコン3台が整備されました。空調が設置されたのは厨房と避難居室2部屋。これにより通常利用する際や避難所として利用する際に、熱中症のリスクが下がりより安全な施設利用が可能になります。また、これまでも地域活動などで多世代の交流の場として利用されていましたが、若年層から高齢者までより一層安心して施設を活用することができるようになりました。

●教育委員会より

【ほこらしゃ音楽祭】

奄美群島日本復帰70周年を祝して、奄美大島5市町村によるほこらしゃ奄美音楽祭実行委員会が主催する音楽祭が開催されます。

□日時 令和5年2月25日(土)

□場所 奄美文化センター

□開演 午後6時30分(午後5時30分開場)

□入場料(前売り)

一般 3000円

小中高生1500円

チケットは大和村役場でも販売しています。

◆問合せ 教育委員会

電話0997・57・2154



●企画観光課より

【産後。パ。育児休がスタートしました】

男性の育児休業取得促進に向けて育児介護休業法が改正され、10月から「産後。パ。育児休」(出生時育児休業)がスタートしました。産後8週間以内に4週間までの休業が取得でき、2回に分割しての取得も可能です。また、この期間内にどうしても外せない仕事がある場合などは、会社と合意のうえで休業期間中に一部就業することもできます。

さらに、子どもが1歳になるまでの育児休業も2階に分割して取得できるようになったため、産後。パ。育児休と育児休業を併せると、必要に応じて4回まで分割して取得することができます。

産後のママの体調や職場復帰、年長の子どもの育児などを踏まえ、パパとママで育児の時期、回数、期間ををよく考え、自分なりの育児休業の取得の仕方を見てみてはいかがでしょうか。

育児休業に関する相談は、鹿児島労働局雇用環境均等室(099・223・8239)へ。

●奄美警察署より

【うそ電話詐欺被害発生!】

令和4年10月、奄美大島警察署管内で次のようなうそ電話詐欺被害が発生しました。

□架空料金請求詐欺事件

被害者の携帯電話機に「宝くじが当たした。手数料として電子マネーを購入してください。」という内容のメールが届いたことから、被害者がコンビニエンスストア等で電子マネーを購入しました。その後犯人に電子マネーの番号を送信してだまし取られました。

□架空料金請求詐欺(未遂)事件

NTTファイナンス株式会社等を名乗る業者から「未納料金があるので、指定の電話番号に折返し電話をしてください。」という内容のメールが届き、その番号に連絡したところ、多額の現金を請求されました。

実際に奄美大島で発生した事件です。不審な電話やメールは警察・家族などにご相談を!

◆問合せ 奄美警察署・奄美大島防犯団体連絡協議会

電話0997・57・2154

人と動物が共生する地域社会の実現を目指して

最後まで、愛情と責任を。

登録と狂犬病予防注射をしましょう。

迷子札等で所有者の明示を。

犬も人と同じ、命ある生き物です。

しかし、身勝手な理由で捨てられてしまったり、放し飼いや迷子のまま、飼い主が分からない犬たちも多々います。

責任をもって、正しいルールで飼いましょう。

鹿児島県保健福祉部生活衛生課
(鹿児島県動物愛護推進協議会事務局)

奄美大島・徳之島では
飼い猫は登録の必要があります

うちの猫ちゃん
登録してますか?

- 止むを得ず外に出る場合の不妊手術
- マイクロチップの装着
- 適切にお世話をする
- 五頭以上の多頭飼育の場合は別途申請

これらは条例で決まっており、違反した場合は罰則があります!必ず守るようにお願いします!

猫ちゃんを守るために、自然を守るために、
ご理解ご協力をお願いします!

高等工科大学
一般高校にはない魅力があふれる学校

試験区分	推薦試験	一般試験(1次)
試験日	令和5年1月5日(木)から1月7日(土)の指定する1日	令和5年1月14日(土)または1月15日(日)の指定する1日
場所	陸上自衛隊高等工科大学 札幌駐屯地、仙台駐屯地 守山駐屯地、伊丹駐屯地 福岡駐屯地、健軍駐屯地	鹿児島県大島支庁
受付期間	10月1日(土)~12月2日(金)	10月1日(土)~令和5年1月6日(金)
応募資格	令和5年4月1日現在、15歳以上17歳未満(男子)	

自衛官候補生
平和を創る人が、そばにいる。

試験区分	第6回採用試験
試験日	○筆記試験(Web):1月16日(月)~22日(日)のうち指定する日 ○口述試験、身体検査:1月22日(日) ※筆記試験については、Web試験を導入しております。 また、陸・海・空の定数によっては採用を修了しているものもあります。細部はお問い合わせください。
場所	鹿児島県大島支庁、奄美駐屯地
受付期間	12月12日(月)~1月13日(金)
応募資格	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満(男・女)

国家を守る、
公務員。

令和4年度
陸海空
自衛官募集

平和を、仕事にする。

防衛省 自衛隊鹿児島地方協力本部
奄美大島駐在員事務所 ☎53-9103

鹿児島地本 検索

ふるさと納税の
返礼品としても!

ふるさと納税サイト
「ふるさとチョイス」を
ご利用ください。

12月中旬以降
予約開始!

おいしい、ジューシー

大和村の
たんかん

2月中旬の発送

光センサーで
糖度 10.5 % 以上をお約束

詳しい注文方法等は
村HPをご確認ください



向井 琳音さん

父 啓さん
母 佳奈さん（思勝）

保護者からのコメント
「1歳のお誕生日おめでとう！
いつもたくさんの幸せをありがとう。
これからもすくすく元気に育ってね♡」



中山 夢叶さん

父 春樹さん
母 鈴奈さん（津名久）

保護者からのコメント
「そらお兄ちゃんに意地悪なとわくん！
もうすぐお兄ちゃんになるから優しい
男の子になって欲しいです！笑」



表紙写真の紹介

リックオアトリート！
11月4日、大和保育所の
子どもたちがハロウィンの
仮装をして役場に来てくれ
ました。可愛いコスチュ
ーム姿の園児に癒された職員
たちでした。



アミノクロウサギ事故件数
今年 68 件
不明・その他 51 件

2022年10月17日現在

ケガをしている、死んでいるアミノク
ロウサギを発見したらお電話ください！

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620

神奈川県大和市の FM YAMATO で

「大和村の教えてシマツチュ！」を放送中

毎月最終土曜日 11:20 ~ 11:30（再放送は翌水曜日の 7:15 ~）
奄美では JCBA インターネットサイマルラジオで聞くことができます。

こせきの窓	
人口	1414 人（△ 15）
男	708 人（△ 12）
女	706 人（△ 3）
世帯	852 世帯（△ 7）
10月31日現在 （前年同月比）	

広報やまラジオ便
リスントゥーミーひとみ

放送中
77.7MHz

あまみ FM デイ！ウェイブ
月～土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！



大和村長のフォトダイアリー



コロナ禍で延期となっていた観光
大使の委嘱を行いました。

前回に引き続き、9月に「島唄
Duo すもも」の指宿桃子さん、武成
美さんのお二人を、11月には城南海
さんを大和村観光大使に委嘱いたし
ました。

城さんの委嘱式は、東京の所属事
務所で行いました。直接お会いする

ことができ、大和村の特産品の紹介と観光地としての注目度などについて、
久しぶりに島の近況などをお話する機会となりました。また、南海さんの
親戚の方も大和村に住んでいらっしやることからご心配もされておりました。

「すもも」のお二人と城さんには、今年から3年間大和村の観光大使として、
情報発信へご協力を頂くようご理解も頂きましたので、幅広くマスコミ等
での発信を期待するところです。

写真と共に村長の活動を
報告いたします。

お誕生おめでとう おじいさま おばあさま	
関口 敬己さん （保護者 俊輔・敬子／湯湾／金）	福山モトメ様（故福山一恵様） 田中陽子様（故田中一幸様） 祝英明様（故祝ノリ子様） 中島輝彌様（故中島ナミ様）
お悔やみ申し上げます	ふるさと納税 ありがとうございます
田中一幸様（68歳・思勝） 森山悦子様（90歳・大和浜） 中島ナミ様（98歳・大和） 森山貞子様（83歳・今里） 三島ミツエ様（100歳・戸田） 長田直子様（85歳・大和浜） 関山アツ様（97歳・戸田） 久保タメ様（95歳・大和） 祝ノリ子様（91歳・戸田） 元野康様（90歳・大金久） 森俊亮様（83歳・大和浜） 溜畑秀憲様（85歳・今里） 福山一恵様（91歳・名音）	佐野文彦様（兵庫県） 坂元啓乃様（千葉県） 浅井孝弘様（大阪府） 神沢幸夫様（神奈川県） 芝田麻里様（東京都） 三笠弘子様（大阪府） 池和夫様（大阪府） 森山大樹様（神奈川県）
香典返し（社会福祉協議会へ） 森初子様（故森俊亮様） 元野吉八郎様（故元野康様） 森山竜宏様（故森山悦子様）	掲載を希望されない 寄附者様105名 関幸藏様（鹿児島市）
広報誌送付謝礼 ありがとうございます	

第29回

ひらとみ朝市

12月28日 水曜日
思勝港湾にて
午前8時から販売開始



大人気！
福元だいこん



正月飾り



農林産物



海産物

農林水産物、正月用品などを
販売します！

※大和村プレミアム付商品券・地域商品券は、勝山水産で使用できます。

第3弾

大和村地域商品券

【利用期限】令和5年2月28日まで



お正月準備は村内商店で！
地域商品券が利用できます。

本商品券のデザインは、郷土教育の一環として、令和3年度の大和村内の4小学校の5・6年生が作成した「大和村紙幣」をアレンジしたものです。

11月18日時点で住民登録のある方全員に1万円分の商品券を配布しています。
お受け取りがまだの方は企画観光課までお問合せください。

お問合せ 企画観光課 0997-57-2117



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接URLを入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>